【調査票】

学校番号 学 校 名		課程
5 0	福島県立磐城高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

磐城高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 自ら社会や自然の中に課題を見出し、その解決に向けて他者と協働しながら探究を進め、将来は様々な分野のリーダーとして社会に貢献したいという強い意志と高い志を持つ生徒
- ② 確かな基礎学力を有し、幅広い分野に興味・関心を持ち、自身の目標達成に向けて貪欲に努力する生徒
- ③ 本校の伝統である「文武両道」のもと心身を鍛錬し、学業とその他の活動をもって自己実現を目指すとともに本校の活性化に寄与できる生徒

【前期選抜】

特色選抜

十学到

古 佳

大学科 小学科	- 「「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」							
 普通科 本校の伝統である「文武両道」のもと心身を鍛錬し、学業とその他の活動をもって自己実現を目指すとともに本校の活性化に寄与できる生徒を表めている。 ① 中学校における学業成績が優秀である。 ② 中学校在籍時にスポーツ・文化活動において優れた実績又は高い能力を有し、本校に設置されている部の活動をさらに活性化させるこきる。 ③ 本校在学中は学業に精励するとともに、スポーツ・文化活動を3年間継続して自らの能力を伸張し、学校内外で模範的存在となることる。(ただし、募集する部活動は、野球(男)、ラグビー(男)、陸上競技(男女)、テニス(男女)、吹奏楽(男女)とする。) ④ 様々な分野のリーダーとして社会に貢献したいという強い意志を持っている。 							ることがで	
			選	抜 資 料				
学力	検 査	特色選抜志願理由書	調査書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備考	
学 力 検 査 5 教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。		本校への志願動機及 び将来の抱負、高校生活 で特に学び実践したい こと、中学校在籍時の実 績の具体的内容などに ついて、本人が記入す る。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は部活動や地域クラブ活動等の実績などを総合的に評価、点数化し、35 点満点として、合計170 点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で の学ぶ意欲や受験者が 自らの考えをまとめる 切に伝える表現力をみ る。 面接については点数 化し、30点満点とする。	活動の技能をみる。 実技については点数	全体の満点は 550 点とする。		

大学科	募集定員		選 抜 資 料	学力検査と調査	備 考	
小学科	新来 足 貝	学 力 検 査	調査書	一般面接	書の成績の比重	1開 行
普通科	(280)	5 教科とする。 学力検査の満点を 250 点と する。	「各教科の学習の記録」は 195 点満 点とする。 「特別活動等の記録」、「長所・特技 等の記録」、部活動や地域クラブ活動等 の実績は点数化しないが内容を精査す る。	実施しない。	学力検査の成 績を5倍する。	

大学科	科 選 抜 資 料				
	小学科	調査書	面 接	小論文 (又は作文)	備考
普通科		等の記録」、部活動や地域クラブ活動等	面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(国語、社会、数学、	する。 小論文については、点数化し、100 点満点とす	

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
5 1	福島県立磐城桜が丘高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

磐城桜が丘高校では、次のような生徒を求めています。

- ①中学校時までの学習に秀でるとともに、本校入学後の様々な分野でリーダーとして活動しようとする意欲と、大学進学への強い意志を有する生徒
- ②「調和・勤労・気節」の校訓のもと、学習への真摯な取組と他者との協働を通して、自己の個性と能力を伸長させながら、社会的な課題の解決に貢献しようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

募集

大学科

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像							
普通科	1 0 %	が力を通して、人格	みや生き方、人生が	定まる					
程 度 よう生徒に指導をしています。また、地域の期待と信頼に応えるよう、地域や福島県、日本の社会を支えるリーダーの育成を目指しています									
		これらを踏まえ、以下の①	と②のいずれにも該当する生徒を求めます。						
		① 中学校時に、様々な分	野においてリーダーとして活動し、学業にも秀でた者						
		生徒会会長、生徒会副	会長、学級委員長、各部活動の部長、各部活動や地域ク	ラブ活動等において	優れた実績を持つ	者 等			
		② 本校入学後においても	、様々な分野においてリーダーとして活動するとともに	、大学進学への強い	意志を持つ者				
			選 抜 資 料						
学力	検 査	特色選抜志願理由書	調査書	特色面接	特色検査	選抜資料の満点	備考		
5 教科と	する。	本校を志願する動機や理	「各教科の学習の記録」は、国語、数学、英語、理	個人面接を実	実施しない。	全体の満点を			
満点を2	2 5 0 点	由、高校入学後に特に力を入	科、社会の全学年評定の合計75点に、音楽、美術、	施する。		540点とする。			
とする。		れて取り組みたいこと等に	保健体育、技術・家庭の全学年評定を2倍した合計を	面接について					
		ついて、具体的に記入する。	加え、満点を195点とする。	は点数化し、60					
		また、リーダーとして活動	また、「特別活動の記録」及び「長所・特技等の記録」	点満点とする。					
		した中学校時の実績等につ	は35点満点として、合計230点満点とする。						
		いても記入する。	なお、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容						
			などは総合的に評価し、点数化する。						

大学科	募集定員	選 抜 資 料			労力投木し細木妻の代集の収金	備考
小学科		学 力 検 査	調査書	一般 面接	学力検査と調査書の成績の比重	· /# 5
普通科		5 教科とする。	「各教科の学習の記録」は、満点を195点とす	実施しない。	同等とする。	
	(0.4.0)	満点を250点とする。	る。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記			
	(240)		録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容			
			などは点数化しないが精査する。			

大学科	選 抜 資 料						
小学科	調査書	面 接	小論文(又は作文)	備考			
普通科	「各教科の学習の記録」については、満	個人面接を実施する。	小論文を実施し、満点を50点とする。				
	点を135点とする。「特別活動等の記録」	面接については点数化し、50点満点とする。	あるテーマについて400字以内で自分の考え				
	及び「長所・特技等の記録」、部活動や地		を述べる小論文とする。				
	域クラブ活動等の実績や取組内容などは						
	点数化しないが精査する。			/			

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
5 2	福島県立平工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- ・福島の復興・創生を担う高い使命感と倫理観を持ち、地域産業発展の担い手として、社会貢献できる専門分野の知識を得るために、主体的に協働して継続的に学ぼうと する生徒。
- ・地域産業への貢献や「ものづくり」に強い興味・関心を持ち、将来、工業系に就職や進学を目指す生徒。
- ・工業に関する知識・技術の習得や探究的な学び、国家試験や検定試験合格に意欲的に取り組む生徒。
- ・自己実現を目指し、様々な課題に果敢に取り組み本校のリーダーとして活躍する強い意志がある生徒。
- ・心身ともに健康で部活動や社会貢献活動、ボランティア活動に意欲的に取り組み、生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重することができる生徒。
- ・進路希望実現に向けて、主体的・対話的な学びにより勤労観や職業観を身につける生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科		○ 本校のアドミッション・ポリシーに当てはまり、かつ、工業高校での学習に取り組む能力と意欲を備えている生徒。
(各科共通)		○ 学習の成績が優秀で、本校の募集要項で示す部活動に関連する各種大会において顕著な実績または高い能力を有し、入学後も意欲的に3
		年間部活動を継続し、本校におけるリーダーとして活躍する強い意志がある生徒。
工業科		○ 機械設計・機械材料・CAD などの基礎について学ぶ意欲を持ち、さらには工作機械の操作や先進技術について興味・関心があり、将来は
機械工学科	20%	機械工学関連の就職や大学進学を目指す生徒。
	程度	○ 理数教科を得意として、ものづくりに興味・関心があり、自発的かつ継続的に機械に関する幅広い知識や技術を学ぼうとする強い意志が
		ある生徒。
工業科		○ 電気理論・電気機器・発変電・送配電・自動制御に関する基本的な知識と技術について学ぶ意欲を持ち、さらには通信、電子、情報に関
電気工学科	20%	する知識と技術に興味・関心があり、将来は電気工学関連の就職や大学進学を目指す生徒。
	程度	○ 理数教科を得意として、電気エネルギーや再生可能エネルギーに興味・関心があり、電気全般の幅広い分野を学ぼうとする強い意志があ
		る生徒。

工業科		○ 電子回路、通信技術などの基礎について学ぶ意欲を持ち、さらにはロボット技術に興味・関心があり、将来は電子工学や制御工学								
制御工学科	20%	就職や大学進学を目指す生徒。								
	程度	○ ドローンやロボッ	○ ドローンやロボットの仕組みや操作に興味・関心があり、国家資格等の取得にも積極的に臨み、将来を見据えて幅広い分野を学ほ							
		る強い意志がある生徒								
工業科		○ 道路施設や橋梁・浴	○ 道路施設や橋梁・港湾施設などの土木構造物を造る技術について学ぶ意欲を持ち、さらには自然災害や地球環境に配慮した社会基盤:							
土木環境工学科	20%	りに興味・関心があり	、将来は土木環境工学関連	車の就職や大学進学を目指す	生徒。					
	程度	〇 土木行政(公務員)	や建設業・測量設計など	の分野に興味・関心があり	、環境課題に関しても幅広	い分野を学ぼうとする強い	意志がある			
		生徒。								
工業科		○ 情報を活用するたる	めのコンピュータに関する	知識と技術について学ぶ意	欲を持ち、さらにはプログ	ラミング技術に興味・関心	があり、将			
情報工学科	20%	来は情報工学関連の就	職や大学進学を目指す生徒	ŧ.						
	程度	○ AI (人工知能) のi	舌用やそのプログラミング	方法や IoT システムの構築	などに興味・関心があり、	国家資格等の取得にも積極	返的に臨み、			
		将来を見据えて幅広い	分野を学ぼうとする強い意	意志がある生徒。						
	-		選	抜 資 料						
学力検	査	特色選抜志願理由書	調査書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備考			
5 教科とする。		本校の当該学科へ	「各教科の学習の記	個人面接を実施する。	実施しない。	全体の満点は、615 点と				
250 点満点とする	0	の志願の動機・理由、	録」は傾斜配点を実施	本校で学び、活動する		する。				
		将来の抱負と進路希	し、音楽、美術、保健体	意欲や自らの考えを適						
		望、高校生活で学び	育、技術・家庭の教科の	切に伝える表現力等を						
		たいこと等につい	評定を2倍し、195 点満	評価する。						
		て、具体的に記入す	点とする。	面接の評価は、点数化						
		る。また、部活動や	「特別活動等の記録」	し、50点満点とする。						
		地域クラブ活動等の	及び「長所・特技等の記							
		実績や記録等につい	録」は部活動や地域クラ							
		ても具体的に記入す	ブ活動等の実績や取組							
		る。	内容等を評価して 120							
			点満点とし、合計 315 点							
			満点とする。							
			それ以外は点数化しな							
			いが、内容について精査							
			する。							
(各科共通)		(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	/			

大学科	募集定員		選抜資料		学力検査と調査	備考
小学科	券朱疋貝	学 力 検 査	調査書	一般面接	書の成績の比重	1
工業科	()	5 教科とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満	集団面接を実施する。	同等とする。	
機械工学科	(80)	250 点満点とする。	点とし、「特別活動等の記録」及び「長	志願者の適性と目的意識を		
工業科			所・特技等の記録」、部活動や地域クラ	確認するとともに、自らの考		
電気工学科	(40)		ブ活動等の実績や取組内容等は点数化	えを適切に伝える表現力を評		
工業科			しないが、内容について精査する。	価する。		
制御工学科	(40)			面接については、段階評価		
				する。		
工業科	(4 0)			※特色選抜との併願者は、特		
土木環境工学科	(40)			色面接の実施をもって一般面		
工業科	, ,			接の実施とみなす。		
情報工学科	(40)	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	

大学科	選 抜 資 料			備考
小学科	調査書	面 接	小論文(又は作文)	1/用 - 芍
工業科	「各教科の学習の記録」は 135 点満	個人面接を実施する。	作文を実施する。	/
機械工学科 電気工学科	点とし、「特別活動等の記録」及び「長	志願者の適性と目的意識を確認すると	あるテーマについて、600字程度で自分の考え	
制御工学科	所・特技等の記録」、部活動や地域クラ	ともに、自らの考えを適切に伝える表現力	を述べる作文とする。	
土木環境工学科 情報工学科	ブ活動等の実績や取組内容等は点数化	を評価する。	作文については、段階評価する。	
	しないが、内容について精査する。	ただし、面接の内容には、中学校におけ		
		る学習活動の成果を問う内容(数学、理科、		
		外国語(英語))を含む。		
		面接については、段階評価するが、中学		
		校における学習活動の成果を問う内容に		
		ついては点数化し、30 点満点とする。		
	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	/

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
	福島県立いわき商業情報高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

いわき商業情報高等学校では、次のような生徒を求めています。

- ○商業・情報分野に興味・関心があり、専門的な知識と技能を身に付け、地域社会の発展に貢献したいと考えている生徒。
- ○資格取得や特別活動等の活動に積極的に取り組み、自らを高めようとする生徒。
- ○学習に熱心に取り組み、商業・情報関連への就職や上級学校への進学を目指し、意欲的に学校生活を送ることができる生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
		<各科共通> 本校は、商業・情報教育の拠点校として、各科特色のある教育活動を行い、高い専門性と情報活用能力に加え、勤労を尊ぶ精神を身に 付けた、地域の未来を担うことのできる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。
		A型(学 業):各科の特色について理解し、学習や特別活動に積極的に取り組む強い意志がある者。 B型(部活動):各科の特色について理解し、運動部活動等で顕著な実績または高い能力を有し、入学後もその部活動を継続しながら 学習との両立を目指す者。ただし、本校の指定する部活動に限る。
商業科 流通ビジネス科	30%程度	①企業の仕組みや流通・販売活動に興味・関心があり、将来は経済・経営系の上級学校への進学や、販売活動や店舗経営あるいは企業の営業などの仕事を目指す者。 ②リテールマーケティング検定や簿記検定などの資格取得に積極的に挑戦する者。
商業科 情報ビジネス科	30%程度	①パソコンやプログラミング、デジタル機器に興味・関心があり、将来は情報系の上級学校への進学や、デジタルビジネスやクリエイターなどの仕事を目指す者。 ②ITパスポート試験や情報処理検定などの資格取得に積極的に挑戦する者。
商業科 会計ビジネス科	30%程度	①企業経営や経理活動に興味・関心があり、将来は経営・会計系の上級学校への進学や、経理や事務、金融関係の仕事を目指す者。 ②日商簿記検定や全商検定三冠などの資格取得に積極的に挑戦する者。
情報科 IT科	30% 程度	①情報システム分野や情報デザイン分野に興味・関心があり、情報系分野への進学や就職を希望する者。 ②四年制大学情報系学部受験や、情報処理技術者試験、グラフィック・コンテンツ制作系の資格取得に積極的に挑戦する者。

		選	抜 資 料			
学力検査	特色選抜志願理由書	調査書	特 色 面 接	特色検査	選抜資料の満点	備考
5 教科とする。	本校の当該学科への	「各教科の学習の記	個人面接を実施する。	A型については作文	全体の満点は、530点	/
学力検査の満点を 250	志願の動機及び将来へ	録」は傾斜配点を実施	個人面接では、本校で	を実施する。	とする。	
点とする。	の抱負、高校生活で特に	し、音楽、美術、保健体	の学ぶ意欲や志望動機、	あるテーマについて、		/
	学びたいこと等につい	育、技術・家庭の教科の	活動実績等についてみ	600 字程度で自分の感想		
	て本人が記入する。	評定を2倍とし、195点	る。	や思いを述べる作文と		
		満点とする。	面接については、段階	する。 作文については、		/
		「特別活動等の記録」	評価する。	点数化し、30点満点とす		
		及び「長所・特技等の記		る。		
		録」は、55 点満点として、				
		合計 250 点満点とする。		B型については実技		
		部活動や地域クラブ		を実施する。		
		活動等の実績や取組等		基本的な技術・技能を		
		は総合的に評価し、点数		みる。実技については、		
		化する。		点数化し、30点満点とす		
				る。		
<各科共通>	<各科共通>	<各科共通>	<各科共通>	<各科共通>	<各科共通>	

大学科	募集定員	選抜資料			1770/(표色)//(표	
小学科	好 果足貝	学力検査	調 査 書	一般面接	書の成績の比重	備考
商業科 流通ビジネス科	(80)	5 教科とする。 学力検査の満点を 250 点と	「各教科の学習の記録」は 195 点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・	実施しない。	同等とする。	
商業科 情報ビジネス科	(40)	する。	特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や			
商業科 会計ビジネス科	(40)	<各科共通>	取組等は総合的に評価し、点数化する。 <各科共通>	<各科共通>	<各科共通>	
情報科 IT科	(40)	↑ 竹代共通ノ	▼ 付 付 共 旭 /	一	ト 甘 付 共 囲 /	

大学科	選 抜 資 料			
小学科	調査書	面接	小論文 (又は作文)	備考
商業科 流通ビジネス科 情報ビジネス科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600字程度で自分の感想 や思いを述べる作文とする。	
会計ビジネス科 情報科 I T科	190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や 取組等は総合的に評価し、点数化する。		作文については、段階評価する。	

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
5 4	福島県立いわき総合高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

志願してほしい生徒像

20% 本校は、総合学科として普通教育・専門教育に関する幅広い選択科目を設置して、個性を生かした主体的な学習の展開に取り組むため、次のような生徒を求める。

いわき総合高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 本校の特色や校風について理解した上で、本校で学びたいという意欲を持つ生徒。
- ② 他者と力を合わせながら、自己実現のために必要な力の向上を目指す生徒。
- ③ 新しいことにチャレンジしながら、仲間と切磋琢磨し合い、高校生活の充実を目指す生徒。

【前期選抜】

特色選抜

募集

小学科 定員枠

大学科

総合学科

程度	程度 総合学科の系列科目の学習に積極的に取り組み、充実した高校生活を通して進路目標の達成を目指す者。特に、 ○芸術領域においては、優れた実績若しくは資質を有し、以下の①、②の双方、若しくはいずれか一方を満たす者。 ○スポーツ領域においては、優れた実績若しくは資質を有し、以下の①、②の双方、若しくは②を満たす者。 ① 受験した専門分野について、入学後もその分野のコースを選択し、積極的に学ぶ者。 ② 入学後も受験した専門分野の種目(種別)の部活動に3年間継続して取り組む者。 ※ ただし、専門分野については募集要項で示すものとする。 選 抜 資 料						
学力検	査	特色選抜志願理由書	調査書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備考
5 教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	を合計	本校への志望動機及び将 来への抱負、高校生活で特 に学びたいこと等について 本人が記入する。	「各教科の学習の記録」 は傾斜配点を実施し、音楽、 美術、保健体育、技術・家 庭の教科の評定を 2 倍し、 195 点満点とする。「特別活 動等の記録」及び「長所・ 特技等の記録」は 55 点満点 とし、合計 250 点満点とす る。 部活動や地域クラブ活動 等の実績や取組等は総合的 に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。面接は段階評価する。	実技を実施する。 実技については、各種技 能や能力をみる。 実技については、500 点 満点とする。	全体の満点は、1000 点とする。	

大学科	募集定員		選抜資料	選 抜 資 料		備 考
小学科	券 果此貝	学力検査	調査書 一般面接		書の成績の比重	1佣 石
総合学科	5 教科とする。		「各教科の学習の記録」は 195 点満	実施しない。	同等とする。	
	240	学力検査の満点を 250 点と	点、「特別活動等の記録」、「長所・特技			
		する。	等の記録」は 55 点満点とし、合計 250			
			点満点とする。			
			部活動や地域クラブ活動等の実績や			
			取組等は総合的に評価し、点数化する。			

大学科	選 抜 資 料			
小学科	調査書	面接	小論文(又は作文)	備考
総合学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満 個人面接を実施する。		小論文を実施する。	
	点、「特別活動等の記録」及び「長所・	面接は段階評価する。	資料を読み、設問に答えるとともに、自分の	
	特技等の記録」は 55 点満点とし、合計		考えを 400 字程度で述べる。中学校における学	
	190 点満点とする。		習活動の成果や論理的に判断する力などを総合	
	部活動や地域クラブ活動等の実績や		的に問う。	
	取組等は総合的に評価し、点数化する。		小論文については、点数化し、100点満点とす	
			る。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科	募集		選 抜 資 料			備考	
小学科	定員枠	調査書	作 文	面接	基礎学力検査	1佣 45	
総合学科		「各教科の学習の記録」は	日本語による作文を実施す	日本語による個人面接を実	基礎学力検査(数学、英語)		
	若干名	段階評価とし、「特別活動等の	る。	施する。	を実施する。		
		記録」及び「長所・特技等の	あるテーマについて、400	面接は、段階評価する。	基礎学力検査の満点を 100		
		記録」、部活動や地域クラブ活	字以上 500 字以内で自分の感		点とする。		
		動等の実績や取組等は点数化	想や思いを述べる作文とす				
		しないが、内容を精査する。	る。				
		本県所定の調査書の記載が	作文は、段階評価する。				
		困難な場合は、外国における					
		最終学校の成績証明書、又は					
		これに代わるもので代替する					
		ことができる。					

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
5 5	福島県立いわき光洋高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

いわき光洋高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 高校生活で求められる基本的生活習慣及び学力が身に付いており、学習活動や部活動に全力で取り組むとともに、将来の目標に向かい目的意識を持ってチャレンジ し続けることができる生徒
- ② 地域社会や国際社会に関心を持ち、自己の能力を伸長させるとともに、他者との対話や協働を通して様々な課題を解決しようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 定	集 員枠		志願してほしい生徒像				
文理科	20%	程度	本学科では、生	E徒一人一人の個性の伸長と才能の開花を図	るための教育を行っており、	次の条件全てを満たす生徒	きを求めている。	
			① 進路目標	『の達成のため学習に意欲的に取り組み、四	年制大学への進学を希望する	者		
			② 心身とも	っに健康で、人物が優れている者				
			③ 学業成績	責が良好で、本校入学後、志願した部活動を	3年間継続し、積極的に取り	組む意志のある者。ただし	、部活動について	は募集要項
			に示した部	『活動とする。				
				選 抜	資 料			
学力検	查	特色選	技志願理由書	調査書	特 色 面 接	特色検査	選抜資料の満点	備考
5 教科と	する。	本校	の文理科への	「各教科の学習の記録」は音楽、美術、	個人面接を実施する。	実技を実施する。	全体の満点	
250 点滞	点点と	志望動	機及び将来へ	保健体育、技術・家庭の評定を二倍し、	個人面接では、本校での	実技については、各	は、1000 点とす	
する。		の抱負	、高校生活で特	195 点満点とし、「特別活動等の記録」は	学ぶ意欲や受験者が自ら	種技能や基本的な身体	る。	
		に学び	たいこと等に	55 点満点として合計 250 点満点とする。	の考えをまとめ適切に伝	能力を評価する。		
ついて本人		本人が記入す	「長所・特技等の記録」及び部活動や地	える表現力を評価する。	実技については点数			
る。			域クラブ活動等の実績や取組等は点数化	面接については、段階評	化し、500 点満点とす			
				しない。	価とする。	る。		
								V

大学科	募集定員		選 抜 資 料			備考
小学科	券朱疋貝	学力検査	調査書	一般面接	書の成績の比重	1開 行
文理科	(200)	5 教科とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満	実施しない。	学力検査の成	
		250 点満点とする。	点とし、「特別活動等の記録」、「長所・		績を2倍する。	
			特技等の記録」及び部活動や地域クラ			
			ブ活動等の実績や取組等は点数化しな			
			V.			

大学科					備考
小学	学科	調査書	面 接	小論文(又は作文))/fi /5
文理科		「各教科の学習の記録」は 135 点満	個人面接を実施する。	小論文を実施する。小論文ついては点数化し、	
		点とし、「特別活動等の記録」は 25 点	面接は、中学校における、学習活動の成	100 点満点とする。	
		満点として合計 160 点とする。	果を問う内容(国語、数学、英語)を含み		
		「長所・特技等の記録」及び部活動や	点数化し、210 点満点とする。		
		地域クラブ活動等の実績や取組等は点			
		数化しない。			

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
56	福島県立いわき湯本高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- いわき湯本高校では、次のような生徒を求めています。
 - ①学業と部活動等を両立させ、地域に貢献する活動に積極的に取り組み、意欲的に学校生活を送ることができる生徒
 - ②学業との両立を目指し、部活動や地域のスポーツクラブ等において、顕著な実績を有する者、または高い資質・能力を有する生徒

【前期選抜】特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠		志願してほしい生徒像					
普通科	20% 程度	本校	本校は、自立、友愛、創造という校訓のもと、一人ひとりの生徒の進路希望実現に向けた学習指導や充実した部活動指導を目指しており、アカデ					
	住及	ックコ	ースにスポーツ系、芸術	系を設置するなど、「大学	進学から就職まで生徒の幅。	広い進路希望に応える」学	校、「学習に力を入れたい、	部活動をが
		んばり	たい、そんな自分の得意	が伸ばせる」学校として、	次の①~③の条件をすべて	て満たす生徒を求めている。		
		① 対	象となるスポーツ、芸術	う分野の部活動や地域のスカ	パーツクラブ等において、昴	頁著な実績を有する者、また	たは高い資質・能力を有する	5者
		対	象部活動:野球 サッカ	ー 剣道 バドミントン	陸上競技 バレーボール	硬式テニス 吹奏楽		
		②部	活動に意欲的に取り組む	ことともに、リーダーシップ	プを発揮できる者			
		③学	業と部活動を両立させ、	模範的な存在として学校生	E活を送ることができる者			
				選	抜 資 料			
学力	検 査		特色選抜志願理由書	調査書	特 色 面 接	特色検査	選抜資料の満点	備考
5 教科と	する。		本校への志願動機及	「各教科の学習の記	個人面接を実施する。	実技を課す。	全体の満点は、800	/
学力検査	の満点を	U	「将来への抱負、高校生	録」は135点満点とす	個人面接では、本校で	種目ごとに実技検査	点とする。	
250点と	する。	活	で特に学びたいこと	る。	の学ぶ意欲や受験者が	を実施する。		
		等	について本人が記入	「特別活動等の記録」	自らの考えをまとめ適	特色検査については、		
		す	-る。	及び「長所・特技等の記	切に伝える表現力をみ	400点満点とする。		
			録」、部活動や地域クラ	る。				
			ブ活動等の実績や取組	面接については、点数				
			等は点数化しないが、内	化し、15点満点とす				
				容を精査する。	る。			/

大学科		募集定員		選抜資料			備考
	小学科	券朱疋貝	学 力 検 査	調査書	一般面接	書の成績の比重	1開 45
普通科			5 教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点満	実施しない。	同等とする。	
			学力検査の満点を250点	点とし、「特別活動等の記録」、「長所・			
		(9.4.0)	とする。	特技等の記録」は55点満点として、			
		(240)		合計250点満点とする。			
				部活動や地域クラブ活動等の実績や			
				取組等は総合的に評価し、点数化する。			

大学科			選 抜 資 料				
	小学科	調査書	面 接	小論文 (又は作文)	備 考		
普通科		「各教科の学習の記録」は135点満	個人面接を実施する。	作文を実施する。			
		点とする。	面接の内容には、中学校における学習の	あるテーマについて、400字以上500字			
		「特別活動等の記録」及び「長所・特	成果を問う内容(国語・数学・英語)を含	以内で自分の感想や思いを述べる作文とする。			
		技等の記録」、部活動や地域クラブ活動	む 。	作文については、段階評価する。			
		等の実績や取組等は点数化しないが、	面接については、段階評価する。				
		内容を精査する。					

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
5 7	福島県立小名浜海星高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- 小名浜海星高校では、次のような生徒を求めています。
- ① 学校生活(学習や部活動等)において明確な目標を持ち、その達成に向けて積極的かつ粘り強く取り組む生徒。
- ② 他者と協働しながら地域等の課題解決に取り組む生徒。
- ③ 進学に向けた学習や資格取得に積極的に挑戦する生徒。
- ④ 商業や水産に興味・関心があり、専門的な知識・技術を習得して、社会に貢献しようとする生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
(各科共通)		本校では、学校生活において目標を持ち、学習や部活動に積極的に取り組むとともに、リーダーシップを発揮し、様々な課題の解決に挑戦する 意欲を持ち、将来、地域社会に加え国際社会でも貢献しようとする人材を求めている。 ・A型:各科の特色について深く理解し、各科の望む生徒像の体得に強い意欲があり、他の模範となる生徒。 ・B型:各科の特色について深く理解し、本校の募集要項で定める部活動において、中学校時代の活動実績、または高い技術を持っている生徒。 また、入学後も志願した部活動に継続して取り組み、本校の部活動の活性化に寄与することが期待できる生徒。
普通科	40%	① 大学や短大へ進学する目的を持ち、日々の学習生活に熱心に取り組む生徒。 ② 英語検定や漢字検定などの資格・検定試験に、積極的に挑戦する生徒。
	程度	③ 普通科の学びで身に付けた力で、地域課題を探究し、地域発展に寄与しようとする生徒。
商業科	40%	① ビジネスに興味や関心があり、常に向上心を持って日々の学習生活に取り組み、社会に通用する職業人を目指す生徒。
	程度	② 本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③ 商業の専門的知識や技能を身に付け、地域に貢献できる生徒。
水産科	40%	① 航海士の資格を取得し、大型船舶の船長や航海士を目指す生徒。
海洋科	程度	② 地域の漁業や海洋レジャー産業の発展に積極的に取り組む生徒。 ③ 海洋環境に興味を持ち、関連する知識や技術を意欲的に学ぼうとする生徒。
水産科	40%	① 無線従事者の資格を取得し、無線通信士や無線技術士を目指す生徒。
情報通信科	程度	② 本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③ モバイル通信技術や通信設備に興味があり、関連する知識や技術を意欲的に学ぼうとする生徒。
水産科	40%	① 食物加工や調理など食に関する知識・技術を身に付ける努力を惜しまない生徒。
	程度	② 本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。
食品システム科	住皮	③ 食品の研究開発や地域での活動に興味を持ち、意欲的に取り組む生徒。
水産科	40%	① 機関士の資格を取得し、大型船舶の機関長や機関士を目指す生徒。
海洋工学科	程度	② 二級ボイラ、危険物取扱者、溶接関係の資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③ 機械や電気などに関連する知識や技術を意欲的に学ぼうとする生徒。

	選 抜 資 料							
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調査書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備考		
(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	令和2年		
5 教科とする。	本校の当該学科への志望	「各教科の学習の記	A型、B型とも個人面	A型:作文を実施す	A型、B型ともに全	3月末日ま		
A型、B型の満点を	動機及び将来への抱負、高	録」は135点満点と	接を実施する。	る。あるテーマについ	体の満点は800点と	でに中学校		
250点とする。	校生活で特に学びたいこと	し、「特別活動等の記録」	志願者が各科で学ぶ	て、600字程度で自	する。	を卒業した		
	等について本人が記入す	及び「長所・特技等の記	意欲や自らの考えをま	分の考えを述べる作文		者について		
	る。	録」は55点満点とし	とめ適切に伝える表現	とする。作文について		は調査書の		
		て、合計190点満点と	力をみる。	は点数化し、260点		提出を免除		
		する。	面接については点数	満点とする。		する。		
		部活動や地域クラブ	化し、100点満点とす	B型:実技を実施す				
		活動等の実績や取組内	る。	る。各種の技術・技能				
		容などは総合的に評価		をみる。点数化し、2				
		し、点数化する。		60点満点とする。				

大学科	募集定員		選 抜 資 料		学力検査と調査	備考
小学科	新 果足貝	学 力 検 査	調査書	一般面接	書の成績の比重	ин 79
普通科		(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	令和2年3
	(40)	5 教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点	個人面接を実施する。	同等とする。	月末日までに
		学力検査の満点は250点	満点とし、「特別活動等の記録」及び「長	志願者の目的意識を確認		中学校を卒業
商業科		とする。	所・特技等の記録」は55点満点とし	し、学習意欲をみる。		した者につい
	(40)		て、合計250点満点とする。	面接については、段階評価		ては調査書の
	(40)		部活動や地域クラブ活動等の実績や	する。		提出を免除す
しまか			取組内容などは総合的に評価し、点数	※特色選抜との併願者は、特		る。
水産科			化する。	色面接の実施をもって一般面		
海洋科	(20)			接の実施とみなす。		
水産科						
情報通信科	(20)					
水産科						
食品システム科	(40)					
	(10)					
 水産科						
	(, , ,)					
海洋工学科	(40)					

大学科	選 抜 資 料				
小学科	調査書	面接	小 論 文(又は作文)	備考	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満	個人面接を実施する。	作文を実施する。	令和2年3	
	点とし、「特別活動等の記録」及び「長	面接については、段階評価する。	あるテーマについて、600字程度で自分の	月末日までに	
	所・特技等の記録」は55点満点として、		考えを述べる作文とする。	中学校を卒業	
商業科	合計190点満点とする。		作文については、段階評価する。	した者につい	
	部活動や地域クラブ活動等の実績や			ては調査書の	
	取組内容などは総合的に評価し、点数化			提出を免除す	
水産科 海 洋 科 情報通信科 食品システム科 海洋工学科				る。	

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
5 8	福島県立磐城農業高等学校	全日制課程

アドミッション・ポリシー

磐城農業高等学校では、次のような生徒を求めています。

- ①農業に興味・関心があり、実習等への積極的な参加を通して、就農または農業指導者あるいは関連産業への就職や進学を目指し、意欲的に学校生活に取り組むことが できる生徒
- ②各教科・科目の授業を真剣に受け、自己の学力を伸ばし積極的に各種資格取得を目指すことができる生徒
- ③部活動や生徒会活動、農業クラブ活動など自分の個性を伸ばす諸活動に積極的に取り組むことを通して、学校全体の活性化に貢献することができる生徒
- ④基本的生活習慣が身に付いており、周囲と協調して学校生活が送ることができる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
農業科		本校の教育目標は、「自然を愛し、教養豊かで心身ともに健全な社会人の育成」であり、基本的生活習慣が身に付いており、周囲と協調して学校生活を送ることができる次のような生徒を求めている。(各科共通) ・A型 (学習型): 中学校において、学習に関連する検定試験3級以上を取得している、もしくは同等以上の能力を有する生徒で、各科の特色について深く理解し、各科の望む生徒像の体現に強い意欲があり、他の模範となる生徒。 ・B型 (部活動): 本校が指定する部活動(野球、ソフトボール、バレーボール、バスケットボール、柔道、吹奏楽)において中学校の部活動や地域クラブ活動等で顕著な実績を有し、入学後も継続して取り組み、本校の活性化に寄与することが期待される生徒。
食品流通科	25% 程度	本学科では、食品流通の基礎的な知識を元に、食品製造・畜産の分野に関する実践的・探究的な学習を通して、食品製造・畜産・流通に関する分野に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①学科を志望する動機が明確で、食品産業分野(製造・畜産・流通)に興味・関心を持ち、知識・技術の習得に積極的に取り組む生徒。 ②学科の専門性を活かして、農業や食品産業に関する分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。

園芸科	25%	本学科では、草花・野菜・果樹・作物・植物バイオテクノロジーを中心とした、園芸及び関連分野に関する実践的・探究的な学習を通して、幅点						
	程度	い知識・技術を身に付け、	知識・技術を身に付け、社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。					
		①農業(特に植物)に興味・関心を持ち、知識・技術の習得に積極的で、野外実習や実験・研究等に意欲的に取り組む生徒。						
		②学科の専門性を活かし	て、農業分野への就職及び	上級学校への進路意識が強	い生徒。			
緑地土木科	25% 程度	本学科では、環境に配慮した	た道路や橋などの社会基盤	及び快適な生活を送るため	の緑地や公園の設計・施工	に関する実践的・探究的な	学習を通し	
	住及	て、測量士や土木・造園の打	支術者として社会に貢献で	きる人材の育成を目指して	おり、次のような生徒を求	さめている。		
		①学科を志望する動機が	明確で、土木産業及び造園	産業に対して知識・技術の	習得を目指し、地域開発な	どに従事するエンジニアと	して社会に	
		貢献することを希望す	る生徒。					
		②学科の専門性を活かし	て、土木や造園産業に関す	る分野への就職及び上級学	校への進路意識が強い生徒	ŧ。		
生活科学科	25%	本学科では、農業・被服・1	食物・保育・福祉に関する	実践的・探究的な学習を通	して、栄養士・調理師・保	:育士・看護師・介護福祉士	:等として地	
	程度	域社会に貢献できる人材の	育成を目指しており、次の	ような生徒を求めている。				
		①学科を志望する動機が	明確で、生活産業分野(被	服・食物・保育・福祉)に	対して積極的な姿勢があり	、知識・技術の習得や資格	取得に意欲	
		的である生徒。						
		②学科の専門性を活かし	て、農業や生活産業への進	路意識が強い生徒。				
		③家庭クラブ活動等に意	欲的に参加できる生徒。					
学力植	食 査	特色選抜志願理由書	調査書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備考	
5 教科とする		本校の当該学科への	「各教科の学習の記	個人面接を実施する。	実施しない。	全体の満点を A 型、B		
学力検査の	満点を Δ	A 志望動機及び将来への	録」は135点を満点と	個人面接では、本校で		型ともに500点とす	/	
型、B型ともに	こ250点	抱負、高校生活で特に学	する。	学ぶ意欲や受験生が自		る。	/	
とする。		びたいこと、中学校時代	「特別活動等の記録」	らの考えをまとめ適切			/	
		に打ち込んできたこと	及び「長所・特技等の記	な表現で伝えるコミュ				
		などについて本人が記	録」は85点を満点とし	ニケーション能力をみ				
		入する。	て、合計220点満点と	る。			/	
		B型(部活動)で出願	する。	また、部活動の取組や			/	
		する場合は、中学校時代	部活動や地域クラブ	資格取得の取組等をみ			/	
		の部活動や地域クラブ	活動等の実績や取組等	る。			/	
		活動等の活動状況及び	は総合的に評価し、点数	面接については、点数				
		入学後の抱負について	化する。	化し、30点を満点とす			/	
		も記入する。		る。			V	

大学科	募集定員		選 抜 資 料		学力検査と調査	備考
小学科	券朱疋貝	学 力 検 査	調査書	一般面接	書の成績の比重	畑 芍
農業科 食品流通科	(40)	5教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点を満点	個人面接を実施する。	同等とする。	/
園芸科	(40)	学力検査の満点を250点とす	とする。	志願者の適性と目的意識を確		/
緑地土木科	(40)	る。	また、部活動や地域クラブ活動等を含む	認するとともに、表現力、コミュニ		/
生活科学科	(40)		「特別活動等の記録」及び「長所・特技等	ケーション能力についてみる。		/
			の記録」は55点を満点として、合計250点	面接については段階評価とす		/
			満点とする。	る。		/ /
				※特色選抜との併願者は、特色		/
				面接の実施をもって一般面接の		
				実施とみなす。		

大学科	選 抜 資 料				
小学科	調査書	面 接	小論文(又は作文)	備考	
農業科	「各教科の学習の記録」は135点を満	個人面接を実施する。	作文を実施する。		
食品流通科 園芸科	点とする。	志願者の目的意識と本校で学ぶ意欲を確	テーマについて、600字程度で自分の感想や思い		
緑地土木科	また、部活動や地域クラブ活動等を含	認するとともに、表現力、コミュニケーション能	を述べる作文とする。		
生活科学科	む「特別活動等の記録」および「長所特技	力についてみる。	作文については段階評価とする。		
	等の記録」は55点を満点として、合計190	面接については段階評価とする。			
	点満点とする。				

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
5 9	福島県立勿来高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

志願してほしい生徒像

勿来高校では、次のような生徒を求めています。

- 1 学びの土台となる基本的生活習慣や社会規範が身についた生徒
- 2 学習や特別活動等に積極的に取り組む意欲のある生徒
- 3 勿来高校の特色をよく理解した生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科

小学科	_券 条 定員枠		志願してほしい生徒像 						
普通科	10% 程度	を通して、地域社会に貢献でき 生活ができる生徒を求めていま ① 学ぼうとする姿勢を有し、 ② 生徒会活動等の特別活動で たりしながら、進路希望の	本校は、キャリア指導推進校として、生徒一人一人に寄り添った学習指導や福祉への関心を高める取組に加え、インクルーシブ教育の先端的な取組 通して、地域社会に貢献できる人材の育成を目指しています。そこで本校では、次の①~③のいずれかに該当する、校則などを守り、けじめのある 舌ができる生徒を求めています。 学ぼうとする姿勢を有し、学習意欲が高く、進路希望が明確である生徒。 生徒会活動等の特別活動で他者と協働し目標を実現させたり、ボランティア活動等の地域貢献活動に積極的に挑戦し主体的に社会の課題に関わっ たりしながら、進路希望の実現に向かって意欲的に努力できる生徒。 将来、福祉系分野に進むことを考えており、本校の「福祉コース」(2年次以降の科目選択制)で主体的に学ぼうとする意志を持つ生徒。						
			選	抜 資 料					
学力	検 査	特色選抜志願理由書	調査書	特 色 面 接	特色検査	選抜資料の満点	備考		
学 力 検 査 5 教科とする。 250 点満点とする。		本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で取り組みたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は、135点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の設録」は、部活動や地域クラブ活動等の実績の実相内容などを含めに評価して、25点満点とする。合計 190 点満点とする。	面接については、点数 化し、30点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、 600字程度で自分の考え を述べる作文とする。 作文については、点数 化し、30点満点とする。	全体の満点は 500 点とする。			

大学科	募集定員		選抜資料	I	学力検査と調査	備 考
小学科		学 力 検 査	調査書	一般面接	書の成績の比重	
普通科		5 教科とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満	個人面接を実施する。	同等とする。	
		250 点満点とする。	点とする。	面接については、段階評価		
			「特別活動等の記録」及び「長所・	とする。		
	(40)		特技等の記録」 は、部活動や地域クラ	※特色選抜との併願者は、特		
	(40)		ブ活動等の実績や取組内容などを含め	色面接の実施をもって一般面		
			て総合的に評価して点数化し、55 点満	接の実施とみなす。		
			点とする。			
			合計 250 点満点とする。			/

大学科	大学科 選 抜 資 料					
	小学科	調査書	面 接	小論文(又は作文)	備考	
普通科		「各教科の学習の記録」は 135 点満	個人面接を実施する。	作文を実施する。		
		点とする。	面接については、点数化し30点満点と	あるテーマについて、600字程度で自分の考え		
		「特別活動等の記録」及び「長所・	する。	を述べる作文とする。		
		特技等の記録」 は、部活動や地域クラ		作文については、点数化し、30点満点とする。		
		ブ活動等の実績や取組内容などを含め				
		て総合的に評価して点数化し、55点満				
		点とする。				
		合計 190 点満点とする。				

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
6 0	福島県立勿来工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

志願してほしい生徒像

本校では、次のような生徒を求めています。

募集

定員枠

- ① 工業(機械・電気・建築・工業化学)の分野に興味・関心があり、専門的な知識・技術の習得や資格取得に励み、進路実現に意欲的に取り組む生徒
- ② 自発的に課題に挑戦し、目標達成に向けて懸命に努力する生徒
- ③ 部活動や地域のクラブ活動等に意欲的に取り組んできた経験があり、入学後も学業と部活動を両立できる生徒

【前期選抜】

特色選抜

小学科

大学科

工業科 機械科 電気科 建築科 工業化学科	機械科 電気科 建築科							
			選 抜 資 料					
学力検	査	特色選抜志願理由書	調査書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備考	
5 教科とする 満点を 2 5 (る。		今までに挑戦してきた課題と、その成果について記入し、本校への志願動機及び入学後の希望、将来への抱負や目標、その実現のためにどのような高校生活を送りたいか等について記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評定を2倍とし、195点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施 する。 面接については 段階評価する。	実施しない。	全体の満点は、500点満点とする。		
(各科共道	重)	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)		

大学科	募集定員		選 抜 資 料		学力検査と調査	備考
小学科	券 果足貝	学 力 検 査	調査書	一般面接	書の成績の比重	1佣 45
工業科		5 教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点	集団面接を実施する。	同等とする。	
機械科	(35)	満点を250点とする。	満点とし、「特別活動等の記録」及び「長	面接については段階評価す		
電気科	(35)		所・特技等の記録」は55点満点とし	る。		
建築科	(35)		て、合計250点満点とする。	※特色選抜との併願者は、特		
工業化学科	(35)		部活動や地域クラブ活動等の実績や	色面接の実施をもって一般面		
			取組内容等は総合的に評価し、点数化	接の実施とみなす。		
			する。			
		(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	

大学科	選 抜 資 料			備考
小学科	調査書	面 接	小論文(又は作文)	/佣 - 45
工業科	「各教科の学習の記録」は135点	個人面接を実施する。	作文を実施する。	/
機械科	満点とし、「特別活動等の記録」及び「長	面接の内容には、中学校における学習活	あるテーマについて400字以内に自分の体	
電気科	所・特技等の記録」は55点満点とし	動の成果を問う内容(国語、数学、英語)	験・希望・考え等をまとめる。	
建築科	て、合計190点満点とする。	を含む。	作文については段階評価する。	
工業化学科	部活動や地域クラブ活動等の実績や	面接については、段階評価する。		
	取組内容等は総合的に評価し、点数化			
	する。			
	(各科共通)	(各科共通)	(各科共通)	